

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品

上場取引所 東

コード番号 4918

URL <http://www.ivy.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 白銀 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部 本部長

(氏名) 今橋 正道

TEL 03-6880-1201

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,982	△13.1	4	△98.2	5	△97.7	△35	—
25年3月期第3四半期	3,432	△8.5	265	16.6	256	9.7	116	47.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △33百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 117百万円 (46.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△1.66	—
25年3月期第3四半期	5.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,882	2,578	52.8
25年3月期	5,182	2,827	54.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,578百万円 25年3月期 2,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△14.5	150	△66.1	150	△65.4	200	△4.9	9.25
	～4,500	～△3.8	～300	～△32.2	～300	～△30.8	～280	～33.1	～12.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成26年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	25,520,000 株	25年3月期	25,520,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,886,957 株	25年3月期	3,884,783 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	21,634,145 株	25年3月期3Q	21,636,599 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

平成26年2月12日付で、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の「独立監査人のレビュー報告書」を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の動向に注意が必要なものの、各種政策の効果が発現するなかで、個人消費も持ち直し、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されています。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」をともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

同四半期のコア事業におきましては、季節強化商品である保湿美容液と、前四半期より継続して取り組んでいる超音波美容器による美容法展開、及び11月に新発売した「アイビーコスモス オイルタッチ クレンジング」、並びに「アイビーコスモス フォーミング ウォッシュ」を含めた同スキンケアシリーズのプロモーションによるセット販売の強化、12月には「アイビー メークアップコレクション ワザありビューティ」を新発売し、新規客増客とリピート拡大を推進し、美しい人づくり、顧客満足向上に努めてまいりました。

また、販売拠点である営業所増設と、エリア毎の施策展開によるお客様との接点拡大、及びカウンセリングの強化を行うことで、お客様の肌を美しく導ける販売者の育成を継続展開してまいりました。

しかしながら、「アイビーコスモス エンリッチローション」＜化粧水＞のリピートサイクルが想定よりも長くなったことの影響もあり、セット販売やプラスワン販売が想定を大きく下回りました。また育成研修への動員、及び営業所増設、販売員増員も想定を下回ったことにより、売上面におきましては減収となりました。

損益面におきましては、引き続き販売費及び一般管理費の節減に全社を挙げて努めましたが、売上高減少及び売上原価率上昇により、売上総利益、営業利益、経常利益とも前年同四半期比大きく減少し、四半期純損益は損失となりました。

ロシア事業におきましては、ディストリビューター支援に努め、伸長できるよう取り組みを継続し、拡販に努めております。また、台湾事業におきましては、セットユーザーづくりからリピーター獲得に向けた諸施策を継続展開し、拡販に努めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,982,427千円（前年同四半期比13.1%減）、営業利益4,912千円（同98.2%減）、経常利益5,932千円（同97.7%減）、四半期純損失35,887千円（前年同四半期は四半期純利益116,702千円）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、引き続き厳しい状況が続くと見込んでおります。そのような状況も鑑み、引き続きグループ全体で販売費及び一般管理費の節減に努め、経営努力を行ってまいります。通期の売上高、営業利益、経常利益の予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績が低調だったこと、及び2月に新発売しました美白シリーズの予約販売状況が想定を下回っていることから、平成25年5月10日に公表しました業績レンジ予想を下方修正致しました。通期の当期純利益の予想につきましては、上記要因の影響がありますが、別紙開示の特別利益の発生が見込まれることから、業績レンジ予想を上方修正致しました。

また、通期配当予想につきましても、従来予想の1株につき5～10円の予想を、1株につき5円予想に修正致しました。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

（4）追加情報

連結納税制度の適用

第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,509,273	1,362,197
受取手形及び売掛金	1,005,164	694,850
商品及び製品	416,440	499,399
仕掛品	10,298	24,294
原材料及び貯蔵品	138,459	199,561
未収還付法人税等	—	75,931
その他	128,925	117,817
貸倒引当金	△7,858	△6,314
流動資産合計	3,200,703	2,967,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	439,009	411,977
機械装置及び運搬具（純額）	50,769	42,137
土地	521,190	521,190
リース資産（純額）	11,428	10,057
その他（純額）	33,323	38,765
有形固定資産合計	1,055,721	1,024,127
無形固定資産	40,888	36,336
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	274,176	270,533
差入保証金	393,296	391,543
その他	270,160	253,886
貸倒引当金	△58,752	△65,252
投資その他の資産合計	878,880	850,710
固定資産合計	1,975,490	1,911,174
繰延資産		
社債発行費	5,935	3,302
繰延資産合計	5,935	3,302
資産合計	5,182,128	4,882,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	281,174	374,776
短期借入金	880,000	950,000
1年内償還予定の社債	260,000	460,000
未払法人税等	69,453	134
賞与引当金	72,756	38,438
返品廃棄損失引当金	—	8,000
ポイント引当金	322	288
その他	314,211	273,273
流動負債合計	1,877,919	2,104,911
固定負債		
社債	380,000	120,000
退職給付引当金	52,503	39,432
その他	43,781	39,789
固定負債合計	476,285	199,222
負債合計	2,354,204	2,304,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	804,200	804,200
資本剰余金	343,800	343,800
利益剰余金	3,067,083	2,814,844
自己株式	△1,270,229	△1,270,665
株主資本合計	2,944,854	2,692,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,748	4,582
土地再評価差額金	△118,678	△118,678
その他の包括利益累計額合計	△116,929	△114,095
純資産合計	2,827,924	2,578,083
負債純資産合計	5,182,128	4,882,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	3,432,053	2,982,427
売上原価	732,459	752,387
売上総利益	2,699,593	2,230,039
販売費及び一般管理費	2,433,815	2,225,126
営業利益	265,778	4,912
営業外収益		
受取利息	2,939	3,118
受取配当金	530	474
受取賃貸料	37,707	46,811
雑収入	15,614	16,881
営業外収益合計	56,792	67,286
営業外費用		
支払利息	11,331	10,535
賃貸収入原価	44,136	50,228
雑損失	10,791	5,502
営業外費用合計	66,260	66,266
経常利益	256,310	5,932
税金等調整前四半期純利益	256,310	5,932
法人税、住民税及び事業税	91,315	8,725
法人税等調整額	48,291	33,094
法人税等合計	139,607	41,820
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	116,702	△35,887
四半期純利益又は四半期純損失(△)	116,702	△35,887



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	116,702	△35,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	435	2,834
その他の包括利益合計	435	2,834
四半期包括利益	117,137	△33,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,137	△33,053

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

当社は現在採用しております確定給付企業年金制度の改定について、厚生労働大臣の承認を得て、平成26年2月12日開催の取締役会において決議、決定いたしました（平成26年1月1日に遡って適用）。改定内容は、ポイント体系及び自己都合退職時における乗率の変更であります。この改定により平成26年3月期・第4四半期決算において、265百万円の特別利益を計上する予定であります。